



参加者27日、金沢市香林坊アトリオ前で横断幕でアピールする手書きの



参加者17日早朝、JR甲府駅前で雨の中、通勤者に訴える

始発まで声上げた

【17日朝刊】参院 格好いぞ」のコールも。「終電は？」「もう始発だよ」とほほ笑む人も。

【17日朝刊】甲府市のJR甲府駅前、「憲法共同センター」の30人が雨の中、リリースピッチ。病院職員の千葉陽子さん(30)は「深夜まで国会の中と外で頑張っている姿をテレビで見た。私たちも頑

張る」と。「これから国会前に行く」と声をかける男性も。

【17日朝刊】国会前。「昨晚も9時すぎまでここにいたけど、大勢の人ががんばっているから」と東京都小平市の上山興士(かみやま・おきじ)さん(72)が到着。「国民の声を聞かずに安倍政権は戦争法案を通そうとする。何としても止める」

【17日朝刊】雨の中、国会正門前には、始発の新幹線で駆け付けた人など、すでに約100人。増え続けます。抗議行動が始まり、日本共産党の大門みきし参院議員ら野党議員が、前日から朝までの国会の動きを報告。都内の予備校に通う女性(19)「埼玉県越谷市」は、「朝から国会が始まると聞き、委員会を採決させないため、市民として野党を後押ししたい」と思い、来まして。夜行バスで来たの

は、保育士の吉田貴代子さん(64)「東京都西京区」。憲法違反がはつきりしているのに、数の力で通そうとするのは許せない。醜いのは一部のおとなで、正しいことを言うおとながたなくさんいると、子どもたちの目に焼き付けてほしい。

【17日朝刊】時折、雨脚が強まる中、一戦争法案絶対廃案「安倍政権は今すぐ退陣」とコール。昨日に引き続き午前9時にかけて続いた全日本年金者組合東京都中央区支部執行委員の大野敏之さん(68)。「年金削減と戦争法案の根っこは一緒。軍事のためになんか使わせない」

【17日朝刊】岩手県庁前で、いわて労連など3団体が4日間連続となる座り込み行動を実施。フェイスブックで知って初参加した29歳の男性は「子どもたち

には平和な日本を継承させたい」。

【17日朝刊】横浜市戸塚区で、あさか由香参院神奈川選挙区候補らが宣伝。保土ヶ谷区の女性(72)が「安倍さんは、みんなの声を聞き入れてほしい」と話し、署名するなど1時

【17日朝刊】前橋市で150人が県庁前を通りをデモ行進。若者中心の団体「PAG」の桑原蓮さん(23)「医学学生」は「一部の人間だけで日本の社会が決まってしまう状況に強い不安と憤りを覚えます。デモ後に国会前へ行きます」。

【17日朝刊】札幌市で弁護士、女性、医療従事者ら50人が宣伝。池田賢太弁護士が「立憲主義に反する到底、許されぬことだと訴え

【17日朝刊】「いのち

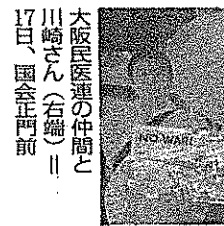
間で191人分に。国会正門前。「生まれて初めての記憶は4歳のときの、引き揚げ経験ですと語る東京都板橋区の津田ノリ子さん(70)。「どんなことがあってもがんばり続けます。それが私の責任です」

【17日朝刊】参院 奪う戦争法案に反対します」と開かれた医療者らによる院内集会で、日本医師連の中野千香子中央執行委員長が発言。「新聞に出した意見広告をきっかけに職場で話し合おうと呼びかけたら、タイムリ」だと励ましの声が多数寄せられた。1万8000人を超える仲間が決議を上げている。一緒にがんばろう！」。

【17日朝刊】雨のなか、滋賀県庁前で超党派の街頭演説。日本共産党と民主党の県議の

【17日朝刊】金沢市香林坊での「女性のレッドア

不安と憤り覚える



大阪民医連の仲間と川崎さん(右端)17日、国会正門前

戦争法案止める

私の一意見

行動をやめない

大阪から仲間10人

かけつけた、大阪民

連の川崎なぎささん

(50)「医療事務」

私は、日本が戦争をし

ない国であることを誇

りに思っています。人が健

康に生きていくために

仕事する医療関係者と

して、その対極にある

戦争に反対です。この

ハート形の風船を配っ

てアピールしました。

【17日朝刊】熊本市幸島公

園で、緊急行動として

座り込みを開始。益城

町の西村史典さん(56)

「医療機関勤務」は「国民大多数の反対を

知りながらの強行採決は断じて許せない」。

【17日朝刊】JR和歌山駅前のロングラン宣伝で3児の母の満留澄子さん(31)は「安倍さん、国民の声を聞いてください。武力を増やすより保育所を増やして」と訴え。

【17日朝刊】金沢市香林坊での「女性のレッドア

クシオン」には、土砂降りの雨のなか、70人が参加。「おかあさんは戦争には反対です」などの横断幕を掲げ、

全国でやまない声

9/18 社会